

全地区（輪之内町）

【地域の概要】

- 県の西南部地域に位置し、揖斐川・長良川に囲まれた輪中地帯。
- 農地面積は約1,120ha（田1,000ha 畑119ha）で、水稻中心の水田農業が行われている。
- 水田農業の担い手の中心は22の集落営農である。そのうち9が法人化し、農地中間管理事業を活用し農地の集積・集約をしている。任意組合である集落営農も法人化の検討や話し合いを継続しており、法人化とあわせて基盤整備を予定する地区もある。

取組開始前の状況や課題

- 町内全域で集落営農の組織化が進み、水田農業が継続されているが、構成員内で農業への関心に差が現れ、法人運営をする役員や農作業をするオペレーターなど一部の負担が大きくなっている。
- 任意組織である集落営農が、水田転作などの交付金を受け取る際の要件である、法人化計画の達成が期限を迎えてもできていない。
- 法人化に向けて話し合いを進めているが、任意組織と法人組織で収益分配の仕組みが異なることなどがネックとなり合意が難しい。
- 一部地域では十分な圃場整備ができておらず、今後担い手に集積・集約をしても作業効率が上がらず、経営を圧迫する要因となる。

取組内容

- 農業委員14名・農地利用最適化推進委員12名のうち16名が集落営農などの役員や構成員。
- 委員がそれぞれの集落営農の役員会などに出席し法人化検討を継続。法人化支援情報などを提供。
 - ・農業経営法人化支援事業（法人化の取組に対し40万円助成）H30 西海松・下大樽 要望
 - ・農業経営改善スペシャリスト派遣（税理士への相談）H30 1回（藻池営農）
 - ・経営体育成基盤整備 予定 楡俣北部営農
- 平成30年12月に農業委員会研修会において農業会議職員による「法人化研修会」の実施。
- 過去の法人化実績
 - H25（農）大吉営農組合（農）新中郷営農組合
 - H28（農）中郷ファーム（農）本郷営農組合（農）メガファーム岐阜四郷南営農組合
 - H29（農）柿内営農組合（農）中郷ファーム上営農生産組合

今後の展開と方向性

- H30は2つの集落営農の法人化を目指したが、法人化まで至らなかった。検討と地域での合意形成に向けた話し合いを継続する。
- 法人化した集落営農では、農業委員・推進委員による農地の出し手の掘り起こし活動により集積・集約が進み、設立時の経営面積35haから1年後に45haまで拡大した事例もある。同様の取り組みを他地区でも展開していく。

